

拜啓益御清穆奉慶賀候陳者當局事業に對しては平素御厚配を蒙り難有存入候當局に於ては市内電車の利便を一層増進するの要緊切なるを念ひ専心努力致し居候次第に御座候然るに一面これが資源たる事業収入は一般經濟界の不況に加ふるに災後瘡痍尙未だ癒へざる等に因り昨年度の如きは大約四十萬餘圓の缺損を來し候のみならず本年度に於ても未だ豫定の収入に達せざるの實狀に有之候につき事業經營上より餘儀なく諸般の經費を極度に節約せざるべからざるに立至り申候従業員に對する諸給與の費用の如きも諸經費中の主要なるものに有之本年度の豫算に於ては經營費約二百七十三萬圓中の約七割を占め居候然かも従業員の待遇は從來相當に考慮し來りたる結果六大都市中に於ても東京に亞ぎ優遇致し居候につき此の際其の給與を減少せざるまでも努めて能率の増進を計り度く種々苦慮致し候結果先月二十一日より時間制を回数制に改め申候從來の時間制は制度上多少の缺點ありし爲め御承知の通り啻に能率の擧がらざるのみならず種々なる弊害をも相生じ候處今回改正したる回数制は電車の運行に要する合理的の標準時間を定め置き乗車勤務したるときは其の乗車回数に其の所要の標準時間に乗じて給與の基礎たる勤務時間を算出する方法に有之候尤も實際の運行に當りては標準時間の十分一以内の早着をなすも標準時間を以て給與し又標準時間の十分一以内の遲着には實際の所要時間を給與することに致し居候間事實に於ては給與の件はざる勤務は全く之を見ることを得ざる次第に有之候因て各従業員の給與は決して減少を來すべき筋合には無之斯くて公正なる給與を行ひ延いては能率の増進を見るべき次第に有之候然るに當局従業員の組織せる共和會は前記回数制の採用を快しと致さず先月二十五日共和會の大會を開催し引續き穩かならざる宣傳をなす等誤れる態度相見へ候條當局は従業員に對し深く反省を求め來り居候然るに去る二十二日共和會より提出し來れる嘆願書は前記回数制を廢し舊來の時間制を採られたしとする不當の條項を初め十數項に涉り居